

NI-Youth による**留学生と異文化を考える会**が開かれました

9月30日の夜、PARCO 津田沼店のタイ料理店「ティーン」で NI-Youth による留学生との食事会が行われました。今回は参加者が26人と多くの方が参加してくれました。そのうち留学生は、台湾・中国・タイが各2人、モンゴル・アメリカ・ペルー・マレーシア各1人の合計10人。当日はなんと、NIA 青少年部会 OB の宮本泰介習志野市長もお忙しい中ご参加いただきました。

留学生はいろいろな国籍の人がいて、日本との生活様式の違いやなぜ日本を留学先に選んだのかなど、様々な内容について話をすることができました。このような多国籍の青少年が対話する機会をとおして国際交流をはかり、異文化とは何かを考え、相互理解が深められることは素晴らしいと感じました。同時にこのような体験で得られた新たな発見が次の交流の企画へと繋がることを期待します。 (報告・NI-Youth 宮寺宏樹)



留学生を交えて盛り上がる参加者



宮本市長を中心に記念撮影